

授業科目 成人急性期看護学演習

【担当教員名】 目黒 優子、手島 美子 他		対象学年	3	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
<p>【概要・一般目標：G10】 急性の状態にある人々の特徴を理解し、それに対する急性期看護の特徴を習得する。 クリティカルケアを必要とする患者と看護の特徴を理解し、クリティカルケア看護活動や基本的看護技術とそれらに伴う倫理的課題を理解する。 急性期に特有な看護活動と急性の疾患障害にある人々の看護の実際を理解する。</p>					
【学習目標・行動目標：SB0】					
回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1・2 3・4 5・6 7・8・9 10・11・12 13・14・15 16	急性期に必要な看護技術 心肺蘇生法 ALS シミュレーション、心電図モニターを活用した看護アセスメント 周手術期に必要な看護技術 急変時に必要な看護技術 事例展開 まとめ		講義、担当：目黒 優子 講義・演習、担当：目黒 優子 他 講義・演習、担当：目黒 優子 他 講義・演習、担当：目黒 優子 他 講義・演習、担当：目黒 優子 他 講義・演習、担当：目黒 優子 他 講義、担当：目黒 優子		
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書	ナーシンググラフィカ 周手術期看護 クリティカルケア看護学 周手術期看護論	山崎智子 池松裕子 雄西智恵美	メディカ出版 ヌーベル広川 ヌーベルヒロカワ		
その他の資料					
【評価方法】 定期試験：40%、発表：40%レポート：20%、			【履修上の留意点】		